

令和6年度 海外帰国生徒の特別入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 49

千葉県立松戸国際高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 学力検査	3教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	受検者1名・評価者2名の日本語による個人面接 検査時間:1名10分程度
(4) 海外在住状況 説明書	実施要項(様式6)により、海外在住期間及びその前後の教育歴等を説明したもの

2 評価項目及び評価基準

(1)学力検査[300点満点]

評価項目	評価基準
3教科の得点合計	3教科(各教科100点満点)の合計300点満点で評価する。

(2)調査書[135点満点]

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値で評価する。 未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3年間で欠席が30日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	〇が1つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、 部活動の記録 及び特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、その他の活動で特に積極的に取り組んだと認められる記述については、総合的に判定する際の参考とする。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3)面接[20点満点]

2名の評価者が、次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a(優れている)・b(標準的である)・c(問題がある)の3段階で評価する。aを5点、bを3点、cを1点とし、2名の評価者の評価(各10点満点)を合計し、得点化する。評価cが2つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望理由、意欲	本校志望理由、入学後の学習その他の活動に取り組む意欲が明確である。
イ 実績、資質	海外生活の経験、努力してきた成果、入学後も周囲と協調して成果を発揮する姿勢、資質が明確である。

(4)海外在住状況 説明書

評価項目	評価基準
記載内容	志願資格があることを確認する。

3 選抜方法

(1)選抜の方法

中学校の校長から送付された調査書、海外在住状況説明書等の書類の審査並びに学力検査の成績及び面接の結果を資料とし、総合的に判定して選抜を行う。
--

(2)その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいししない。
--